

医師の意見書

保育園は乳幼児が長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行はできるだけ防ぐことで子どもたちが一日快適に生活できるよう、保育園児がよくかかる下記の感染症につきまして意見書の提出をお願いします。

医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から後3日が最も多く、通常7日以内に減る	発熱後5日間及び解熱後3日を経過してから
風疹	発疹出現後の数日前から後5日間くらい	発疹が消失してから
水痘(水ぼうそう)	発疹出現2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症2日前から耳下腺腫脹後5日間	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染の恐れがなくなってから
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱・充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること。 (抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示にしたがう)
流行性結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため、結膜炎の症状が消失してから
腸管出血性大腸菌感染症(O-157など)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間を空けて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

----- きりとり -----

意見書

学校法人 アゼリー学園
銀の鈴保育園 保育所施設長殿

入所児童氏名

病名 「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

_____年 _____月 _____日

医療機関名

医師名

又はサイン